

日向の未来が見える

陽だまり

ひゅうが市議会だより

H I D A M A R I

6
月号

2021(令和3年)
No.166



新たな議会構成をチェックしよう!

「みんなに伝わる広報誌」を目指します。

UD
FONT

本文には、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



一般質問の内容はスマホなどから、動画で観ることができます。

音訳
点訳

陽だまりを音訳・点訳しています。利用場所は裏表紙をご確認ください。

もくじ

表紙 | 宮崎県立日向ひまわり支援学校

01 新議会構成
05 委員長報告

03 6月定例会
07 いっぱん質問
ほか



「新型コロナウイルス感染症」対策の補正予算をチェックしよう!

令和3年度4月補正予算:専決 3億612万円



市民生活の支援

7,112万円

- ・ひとり親世帯に対する特別給付金
コロナ禍の影響が長期化する中、低所得の子育て世帯の生活を支援するもの。



飲食店等の事業者支援

2億500万円

- ・営業時間短縮要請協力金
県が4月10日に日向・東臼杵圏域を感染急増圏域に指定し、日向市内の飲食店等に出された営業時間短縮要請に協力した飲食店等に県と連携して支援するもの。



飲食店外の中小企業支援

3,000万円

- ・中小企業緊急支援金
営業時間短縮要請協力金を受給した飲食店等以外で、売上げが減少し、経営に影響を受けている市内の中小企業者・小規模事業者等に支援するもの。

令和3年度6月補正予算:追加 3億381万円



感染拡大の防止策

3,339万円

- ・宿泊療養施設への職員派遣の経費 450万円
 - ・保育所等の感染拡大防止策の強化費 1,390万円 等
- 新型コロナウイルス感染症から市民の命と健康を守るために支援するもの。



地元の雇用維持と事業者支援

2,630万円

- ・営業時間短縮要請協力金の対象外となる中小企業等への支援金(増額) 1,500万円
 - ・住宅及び店舗等のリフォームへの支援 1,000万円 等
- 新型コロナウイルス感染症から市民の暮らしを支えるために支援するもの。



市民生活の支援

1億8,373万円

- ・生理の貧困に対する生理用品の配布 80万円
 - ・低所得子育て世帯への生活支援特別給付金(ひとり親以外) 9,693万円 等
- 新型コロナウイルス感染症から市民の暮らしを支えるために支援するもの。



将来を見据えた取り組み

6,038万円

- ・観光宿泊クーポンの発行 3,320万円
 - ・観光客の再誘客に向けた観光地の魅力向上 2,718万円
- 市民が「笑顔で暮らせる元気なまち」を取り戻すために支援するもの。



新たな議会構成をチェックしよう!

5月13日に開いた第3回臨時会で、正副議長の選挙を行いました。また、市長提案の「監査委員の選任について」に同意しました。その後、各委員会の委員を選任し正副委員長を選出しました。

日向市議会構成一覧表



第37代議長
黒木 高広



第36代副議長
海野 誓生



監査委員
西村 豪武

(●は委員長、●は副委員長)

常任委員会		特別委員会				
総務政策環境 (7人) ^{※1}	●黒木 万治 三樹 喜久代 友石 司	●徳永 幸治 三輪 邦彦 日高 和広	●畠原 幸裕 若杉 盛二 近藤 勝久	●徳永 幸治 富井 寿一 黒木 英和	小林 隆洋 柏田 公和 黒木 万治	
文教福祉 (7人) ^{※2}	●森腰 英信 若杉 盛二 近藤 勝久	●富井 寿一 柏田 公和 黒木 英和	●三輪 邦彦 黒木 金喜 友石 司	●西村 豪武 松葉 進一 森腰 英信	三樹 喜久代 海野 誓生 日高 和広	
産業建設水道 (6人)	●黒木 金喜 松葉 進一 西村 豪武	●小林 隆洋 海野 誓生 畠原 幸裕	●友石 司 小林 隆洋 三輪 邦彦	●柏田 公和 松葉 進一 近藤 勝久	黒木 金喜 海野 誓生 日高 和広	
			●議会運営委員会 (8人) ^{※2}	●柏田 公和 三輪 邦彦 日高 和広	●富井 寿一 友石 司 森腰 英信	黒木 金喜 三樹 喜久代
			●議会 ICT検討部会 (7人)	●西村 豪武 小林 隆洋 日高 和広	●友石 司 松葉 進一	三樹 喜久代 富井 寿一

※1 令和3年5月臨時会で議長は総務政策環境常任委員を辞任。
※2 文教福祉常任委員会、議会改革特別委員会、議会運営委員会は、議員辞職により、それぞれ1名欠員。



各特別委員会と部会の役割を 見てみよう!



総合防災対策特別委員会

本市全域におけるあらゆる自然災害に対処する方法を広く調査、研究する委員会です。



議会改革特別委員会

議会が直面する諸問題の解決に取り組み、より開かれた議会を目的とする委員会です。



議会広報特別委員会

議会だよりの編集・発行、およびSNS等の議会広報に関する調査研究を行うために設置された委員会です。



議会ICT検討部会

議会ICT化の一環としてのタブレットの導入に向けた検討と、その効果の検証を行うために設置された部会です。

報告 10件 条例 5件 補正予算 4件 計19件の議案が提案

Action! 審査し決まったことを 見てみよう!

今回提案された報告のうち主なものは、地方税法等の一部を改正する法律(親法)等の公布を受け、所要の改正を行ったものや、介護保険条例では、介護保険事業計画の期間に合わせる改正となっています。...

Pick Up! 補正予算 耳川河川改修事業に伴う「福瀬大橋」架替工事 着工間近

「福瀬大橋」は、台風災害により耳川河川改修事業での架替えが計画されていますが、6月補正予算で、市道山ノ口福瀬大橋線の付替え部分の用地取得費及び立竹木補償費が計上されました。...



▲福瀬大橋

新「福瀬大橋」が完成した翌年度、令和8年度に旧橋は撤去される計画です。

6月定例会では、賛否の分かれた議案はありませんでした。また、各議案についての賛成討論・反対討論もありませんでした。

議会閉会中の各常任委員会の所管事務調査の内容等を紹介します

6月定例会において、総務政策環境常任委員会・文教福祉常任委員会・産業建設水道常任委員会の各委員会は、議会閉会中に行う所管事務調査の届け出をしました。

所管事務調査とは、委員会が自主的にその委員会が所管する事務について行う調査で、地方自治法第109条第2項に、「常任委員会は、その部門に属する当該普通地方公共団体の事務に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。」と規定されています。

- 総務政策環境常任委員会 1 地域コミュニティづくりについて 2 デジタル社会づくりについて
文教福祉常任委員会 1 プログラミング教育について 2 細島小学校新校舎建設について 3 食物アレルギーへの取り組みについて
産業建設水道常任委員会 1 ふるさと納税の取り組みについて 2 空家対策について 3 重要港湾細島港の現況と今後の取り組みについて 4 林業の振興について

各委員会とも、議会閉会中に2022年(令和4年)3月31日までの期間で、それぞれを所管する各課の聞き取りや、現地調査を行い期末に向けてまとめていきます。

請願・陳情と審議結果 市民からの提案として審議しました

継続 陳情 第9号 石並川キャンプ場付近に建設予定の高圧線鉄塔及び架設予定の高圧送電線について
陳情者 日向市春原町1丁目73番地2 石川住宅西棟 瀧本 百合さん ほか1名
趣旨 石並川キャンプ場周辺は、美しい景観で形成されているエコ観光スポットであり日向市民に限らず県外からも多くの人が訪れる人気遊泳・キャンプ場である。

新規 請願 第5号 急傾斜地域の安全対策の為に立木伐採、崖の法面対策について
陳情者 日向市大字塩見1851-3 松本 和育さん
趣旨 城山公園墓地登り口北側周辺の急傾斜地には大木が茂り、台風や大雨の時には大きく揺れ、雨による土砂崩れの恐怖など、近隣住民は不安な生活を余儀なくされている。

新規 陳情 第10号 日向岬グリーンパークにおける期間を限定したキャンプ場開設について
陳情者 日向市大字財光寺325-2 平田 賢司さん
趣旨 日本のキャンプ人口は7年連続で増加傾向にあり、大変なブームとなっている。日向岬グリーンパークの美しく広大な芝生と水平線を見渡す眺望、満天の星空を見ながら焚き火を囲みリラックスできる空間は、リラックススタウン日向の魅力の1つとして大きなポテンシャルを秘めている。

委員長報告



それぞれの委員会がどんな質問をして、行政はどのような答弁をしているのかを見てみよう！

委員会における審査



委員長報告の中から、抜粋して紹介します

委員会審査とは

日本の自治体議会では委員会制度が採用されており、詳細な審査は本会議ではなく委員会で行います。定例会最終日の本会議で、各委員会の委員長から審査結果の報告を受け、その中で特に重要な案件には付言委員会としての意見・要望）をつけ、それを踏まえて討論・採決が行われます。



コロナ禍で厳しい財政状況だが、現状はどうか

総務政策環境委員会

当初は国の支援が未確定で不安もあったが、その後、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金15億円程度が配分され、緊急経済対策に活用した。各種イベントの中止などで、財政調整積立基金は5000万円程度の減額で収まる。



市総合体育館アンケートを行うが中身は

総務政策環境委員会

対象者は無作為で3000人とし、過去の事例をみても30%程度回答いただけるとはならない。内容は基本構想の概要ということでも最小限の情報としている。

文教福祉委員会



東郷診療所建設予定地は全て日向市の名義となっているか

建設予定地は合計3筆。うち2筆は市の名義ではなく、個人名義となっている。東郷病院建設時に買収したが、名義変更がなされておらず、そのままの状態となっている。顧問弁護士に相談したところ、今後の施設整備には影響ないとの助言をいただいた。

産業建設水道委員会



重要港湾湾細島港の整備は

国施工の南沖防浪堤整備事業は、進捗率9割となっている。国としては予算を確保している。16号岸壁の整備を優先して行うと判断したようだ。

産業建設水道委員会



ふるさと応援寄附金事業の目標達成を

ポータルサイトの見直しや、事業の認知度を押し上げる取り組みと併せ、目標額の10億円達成に向け、推進する。



総務政策環境委員会



特定外来生物(スウィンホークノボリトカゲ)への対応は

2017年(平成29年)6月に市での生息が確認され、九州地方環境事務所が宮崎市の業者に委託し、一年を通して生息を調査している。見つけた場合、自ら殺処分してもかまわない。外来生物に興味を示す方が、生きたまま移動させたり、持ち帰って繁殖させたりすることは防がねばならない。

文教福祉委員会



細島小学校改築工事の進捗状況と今後のスケジュールは

細島小学校改築工事は順調に行われ、8月上旬に完成し、2学期から供用開始の予定である。その後、既存校舎の解体が始まるが、児童の安全対策には万全を期したい。

文教福祉委員会



牧水顕彰事業のコロナ禍での今年度開催予定は

マスターズ甲子園は、昨年度に引き続き中止するが、牧水・短歌甲子園や青の国大賞、牧水祭は通常通りの開催を予定している。開催に際しては、感染拡大防止に最大限努めたい。

産業建設水道委員会



日向市空家等対策推進事業の現況と推進は

特定空家は、令和元年度が8件、同2年度が5件認定され、うち5件が除却されている。Dランク空家は、令和2年度調査で104件である。昨年度から、空き家所有者に対し、維持管理等のアンケート調査を実施している。



委員会が行政にどのような対応を求めているのか見てみよう！

産業建設水道委員会

旧日向サンパーク温泉施設の事業再開を

施設の維持管理費の軽減を図るとともに各施設との連携も視野に入れ、事業再開に向けた早急な対応を行うこと。



対応を求めました!!

産業建設水道委員会

ふるさと応援寄附金事業は攻めの行政を

目標達成に向け、地元企業との連携を強めながら、地場産品をフルに活用するなど、実効性の高い攻めの行政を推進すること。



対応を求めました!!



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



かしわだ きみかず
柏田 公和 議員



Q1 「ヤングケアラー」日向市の実態は

Q2 災害時要支援者の個別支援計画づくりにケアマネを

Q1 頂いた参考資料の教育長答弁では、日向市としては「ヤングケアラー」の実態については、把握するに至っていないとのことであるが、仮に地域の中で「ヤングケアラー」に該当する生徒がいた場合、地域としては、どのような声掛けができるのか、声掛けをしていいのかどうかを含めて教育長の意見を伺う。

Q2 災害時要支援者の個別支援計画づくりは、地域の高齢者の特性に詳しいケアマネに参加してもらうことで、避難する方に負担のかからない計画づくりを、もう少し前向きに考えることができるのではないか。

A 教育委員会としてまだ調査はしていないが、まさにその部分が難しいと考える。手伝いか、家事か介護か微妙な部分もある。「ヤングケアラー」という考え方が多くの市民に浸透していない現状や、自分がかかっているケアを「ヤングケアラー」の概念として認識していない生徒も8割を超えている。学校の中にも「ヤングケアラー」

A マンパワーが不足している中で、現状のケアマネの仕事量を考えたときにこれ以上の負担をかけることが妥当なのか迷っている。ケアマネの参加は有効な手段であるとして認識するがこれ以上の負担をかけることを心配している。

市長



▲ 日向市避難行動要支援者避難支援プラン



こばやし たかひろ
小林 隆洋 議員



Q1 河川環境問題と埋もれた親水空間を生かす取り組みを

Q2 飼い主不明猫対策としてボランティア目線での取り組みを

Q1-1 耳川の2カ所のダムが通砂型となったことから下流域での砂礫の堆積、水質汚濁の長期化が進んでいる。藻類やアユなどの魚類の生育にも影響していると聞かすが対応を問う。

Q1-2 1市1町2村で構成する「耳川水系汚濁防止協議会」は監視役としての役割を果たしているのか問う。

Q2 飼い主不明猫対策でボランティア活動に取り組む活動家のために「宮崎動物愛護センター」に県下の市町村が参画する制度をつくり、県内各保健所で不妊手術を行う仕組みを県へ提案すべきかどうか。

A 2カ所のダムは、ダム湖底の堆積土砂の撤去や移動、粗い土砂で覆うなどの措置を行い、濁水防止をした上で開始したと聞く。

A 同協議会は汚濁の原因解明に関する議論は行わず、情報共有に努めている。毎年水質や生態を調査しており良好な水質が保たれている。汚濁防止の取り組みについては引き続き県や九州電力へ要望する。

A 大変有効な手段であると考えている。「どうぶつ基金」事業の状況もみながら、県及び宮崎市とも協議する。動物愛護のPRについては、飼い猫の終生飼養や繁殖制限などについて県と連携しながら取り組みを強化する。

市長



▲ 砂礫の堆積が進む耳川(東郷町・八重原橋付近)



とくなが こうじ
徳永 幸治 議員



Q1 区画整理者への救済策はないのか

Q2 マイナンバーカード 小中学生の教育データ紐付けは

Q3 コロナワクチン接種後の健康被害の補償を速やかに

Q1 財光寺南土地区画整理事業の建物移転についての救済策及び進捗に影響はないか。

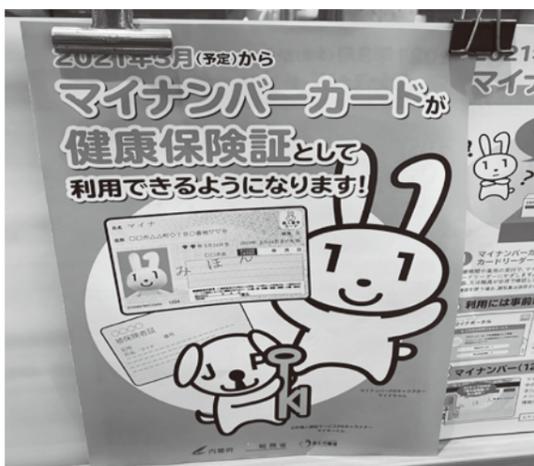
Q2 文科科学省のワーキンググループがマイナンバーカードに小中学生の教育データを紐付けることを報告しているが、見解を伺いたい。

Q3 コロナワクチン接種後の健康被害への補償は。

A 建物移転については、国の定める損失補償基準を用いて算定を行い、地権者と移転補償契約を締結している。契約後は各地権者において、補償金をもとに移転工法を選定し、移転していただいているところである。

A 接種後の副反応による健康被害については、極めてまれにはあるものの不可避的に生じるものであることから、接種に係る過失の有無にかかわらず迅速に救済することとなっている。市町村長は、新型コロナウイルスを接種したことにより健康被害が生じたと厚生労働大臣が認められた者について、救済給付を行うことになっている。

市長



▲ マイナンバーカードの案内

議会傍聴に行ってみよう!

どなたでも傍聴することができます。気軽に議場(庁舎4階)の傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は9月6日月からの予定です。

教えて議員さん!

Q 常任委員会って何を話し合っているんですか?



A 本会議で提案された事業を分野ごとにわけて、担当の委員会ですさらに詳しく質問や意見を行います。



※ヤングケアラー …… 家族の介護やケア、身の回りの世話をしている18歳未満の子ども
※マンパワー …… 労働力、仕事に投入できる人的資源



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



ひでかず 黒木 英和 議員



- Q1** 日向高校志願率低迷の原因分析と対策は
- Q2** 日向高校のストロングポイントは
- Q3** ふるさと納税額10億円への取り組みは

Q1 日向高校は毎年定員割れが続いているが、原因の分析とそれへの対策をどのようにとっているか。

A およそ9割の生徒が大学や短大、専門学校などに進学しており、「宮崎県で最も生徒が伸びる学校」という丁寧な個別指導とともに、部活動も盛んであり、普通科・フロンティア科が切磋琢磨しながら、「文武両道」を実践している校風が強みであると認識している。

Q3 非常に期待値が高い。ふるさと納税額10億円達成に向けて、具体的な戦略の提示を。

A 今年度は、ポータルサイト上のプログラムに本市の動向を掲載するほか、寄附者を対象にメールマガジンを配信するなど、新たなリピーター対策に取り組んでいるところである。今後は、寄附者ニーズの分析に基づく返礼品の開発と効果的な広報・広告活動に力を入れていく。

Q2 他地域の進学校と比べて、日向高校のストロングポイント(強み)は何処にあると認識しているか。



▲日向高校を応援しよう



まんじ 黒木 万治 議員



- Q1** コロナ禍さなかの情勢が続く中での課題は
- Q2** ワクチン接種の予約は
- Q3** 消費税のインボイス制度の登録は

Q1 市内経済の落ち込み、雇用状況など、どう掌握されているのか。具体的、総合的な答弁を求めたい。

A 予約開始時は、コールセンターへの電話が殺到し、つながりにくい状況になったが、想定以上の電話があり、市民の皆さんに迷惑をかけた。今後、64歳以下は接種券発送を年代別にずらして対応する。

Q3 政府は本年10月からインボイス発

A 予約開始時は、コールセンターへの電話が殺到し、つながりにくい状況になったが、想定以上の電話があり、市民の皆さんに迷惑をかけた。今後、64歳以下は接種券発送を年代別にずらして対応する。

Q2 ワクチン接種を予約する「コールセンター」は「つながらない」という事多くの市民から不満の声が上がった。「つながらないのが当たり前」という想定で設置されているのか、今後どう改善するのか問う。



▲全国的に進むワクチン接種



かつひさ 近藤 勝久 議員



- Q1** 日向ブランド推進の方向性は
- Q2** ポートセールスの体制及び新たな工業団地は
- Q3** みなとオアシスほそしまの賑わいを高めるには

Q1 強みを生かした「稼げる」産業振興プロジェクトについて、具体的にどのように事業を展開していくのか。

A 入をはじめ、国、県と港湾行政に関する総合的な調整等を行う「港湾対策監」として配置した。県の「細島港湾計画」において、18号岸壁の整備と併せて、その背後地の24・5haが工業用地として位置づけられ、金属鉱等の貨物需要が増大することで、事業化の可能性が高まると期待する。引き続き動向に

Q2 細島港の更なる物流の促進を図るために、どのような体制でポートセールスを進めていくのか。

A 市としては今後、同協議会への活動費支援の他、他港における成功事例の把握、「九州みなとオアシス協議会」を通じて得た有益情報やアイデアについて同協議会との共有を図っていく。

Q3 「みなとオアシスほそしまの賑わい」を高めるために、市の活動は。



▲新たな用地の確保は
写真：宮崎港湾・空港整備事務所提供

議会傍聴に行ってみよう!

どなたでも傍聴することができます。気軽に議場(庁舎4階)の傍聴席までお越しください。次回のいっぱん質問は9月6日(月)からの予定です。



Q 議会最終日にはどんなことをしているんですか?

A 各委員会ごとに行われた審査内容を全議員で共有し、さらに意見を出し合い賛成か反対かを最終的に決定します。



教えて議員さん!

※インボイス制度……取引内容や消費税率、消費税額などの記載要件を満たした請求書などを発行・保存する制度
 ※ポートセールス……船舶・貨物を誘致し、港湾の利用促進を図るためのPR活動



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



にしむら おさむ 西村 豪武 議員



Q1 宮交バスへの運営支援と対応策は如何に

Q2 過年度からの国土調査事業の課題解決等は

Q3 障がい者等による公共施設への清掃業務の拡充は

Q1 県要請の公共交通機関への支援策は、

A 市町村に全額補填の要求があり、市は当面の措置として一定の財政負担は容認せざるを得ないと認識している。

市長

Q2-1 過年度の陳情第15号について、一筆調査不備のまま登記所に成果処理がなされた。そのこと

A 誤差が様々あるというところも含め法務局が準地図として認めている。地籍としての誤りなのか、立会いなしの偽証罪なのか、その区別が必要ではと思う。

市長

Q3 障がい者等の働き方改革は如何に。

A 新庁舎になって「旧市庁舎」に本庁舎（SCS）に本庁舎トイレ清掃業務を委託している。今後は、受託者の状況を踏まえながら、本庁舎以外の公共施設についても検討していく。

市長



▲市庁舎のトイレ清掃に励むSCS



くろぎ かねぎ 黒木 金喜 議員



Q1 新型コロナウイルスとワクチン接種の課題と対応

Q2 東郷地域の諸課題と対応

Q3 ヤングケアラーの実態は

Q1-1 64歳以下の市民の接種対象者数と計画は

A 対象者は34000人で基礎疾患のある方、介護従事者、保育施設職員、障がいのある方等への優先接種を考慮し、8月からの接種開始に向け準備を進める。

部長

Q1-2 東京オリパラのホストタウンと市民の交流は

A トーゴ共和国とのホストタウン事業については、オンラインでの交流に向け調整を行う。

市長

Q2-1 東郷地域に内陸型工業団地を

A 雇用創出に効果的と認識している。工業団地の造成は多額の費用、団地へのアクセスの課題もある。国、県に要望する。

市長

Q2-2 避難所、屋根付運動広場、消火栓ホース格納庫の整備は

A 消火栓は消防署、ホース格納庫は消防団各部署で点検する。施設の整備は老朽化、利用状況を踏まえ、順次、具体的な検討を行う。

部長



未整備の市道



とみい ひさかず 富井 寿一 議員



Q1 新型コロナウイルス緊急経済対策の対応と評価は

Q2 コロナ禍における教育現場の状況は

Q3 コロナ禍における防災対策は

Q1-8 回にわたり緊急経済対策を行ってきた、対応と評価は

A これまで幅広い分野の事業者を支援し、市民生活を支えるため、昨年4月から8回にわたり緊急経済対策を講じてきた。市内経済と市民生活の下支えにつながったと評価しているが、コロナ禍の収束が見通せない中において、依然として厳しい経済状況が続いている。今後も引き続き、国や県の動きも注視しながら、時機を逸することなく必要な支援策を検討していきたい。

教育長

Q2 いじめや不登校の子どもが増加している。実態は

A 新型コロナウイルス感染症に関連するいじめ事案は、令和2年度、小・中学校合わせて4件で、いずれも「コロナが



▲コロナ緊急対策のプレミアム付き商品券

議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。気軽に議場(庁舎4階)の傍聴席までお越しください。次回のいっぱん質問は9月6日(月)からの予定です。

A 検温や消毒やこまめな換気はもちろんのこと、入退出時の記録や傍聴席の間隔をあけるなどの対策を行っています。

Q 議場内の感染対策はきちんとできていますか？

教えて！ 議員さん！





それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう!



みわ くにひこ
三輪 邦彦 議員



Q1 日向サンパーク整備事業に人権尊重の理念を

Q2 実地指導で行政からのパワーハラズメントは

Q3 日向市のハラズメント対策は

A これまで、実地指導でのパワーハラズメント事案は承知していないが、過去にケアマネジメントに関して介護事業者とのやりとりにおいて、事業者側からハラズメントと感じる状況があったとの訴えが寄せられたと報告を受けた。大変遺憾に思うとともに、再発防止を指示した。

A 一方で、就業環境が害されるものと認識している。このようなハラズメントを防止するために、「ハラズメント等の防止及び対応に関する指針」の策定を進めている。また、今年度は、全職員を対象にしたハラズメントに関する研修会を実施したいと考えている。

Q1 「人権尊重…全ての人の人権が尊重されるまちづくり」の理念は日向サンパーク整備事業でどのように活かされていくのか。

A 遊具整備の公募にあたり、安全性やユニバーサルデザインに配慮するように求めたところ、優先交渉者からさまざま

Q2 実地指導での事業者への行政からのパワーハラズメントがあったと聞いて

A ハラスメントは、優越的な関係を背景にした言動で、業務上必要かつ相当な範囲を超えたものによ

Q3 日向市は「ハラズメント規制法」を前提にして、ハラズメント対策をどのように具体的に整備、実行しているのか。

A 再提案が出された。については提案を基本に障がい者団体やアンケートの意見を参考にし、誰もが安心して利用できるよう、遊具の整備を進めていきたいと考えている。



日向サンパーク



永年勤続表彰おめでとうございます!

6月定例会の冒頭に、第97回全国市議会議長会の永年勤続表彰の伝達式が行われました。

黒木高広議員が正副議長4年以上在職、黒木金喜議員、富井寿一議員、日高和広議員の3名の方が、10年以上の在職によるものです。4名の方には、表彰状と記念品が贈られました。



東郷診療所整備をチェックしよう!



▲ 計画について説明を受ける様子

令和4年度までの継続費設定も可決

6月定例会で、日向市立東郷診療所「整備基本計画」策定に伴う業務委託の予算が可決されました。令和3年度の委託料総額は780万円で、基本設計が450万円、実施設計が330万円です。実施設計の総額は1,650万円で、単年度での終了は厳しいことから令和4年度は1,320万円の継続費の設定が行われました。令和6年4月の診療開始を目指しています。

予定している。」「基本設計業務はプロポーザル方式で、業者の募集、選定を行い、競争性はその中で担保していく。」との回答でした。



▲ 敷地配置計画イメージ

委員会審査の中で、基本設計業務と実施設計業務を一括して発注することのメリットや競争性の確保について質疑があり、「一括発注のメリットは、診療所という特殊な建物だけに、基本設計で提案された内容等が無駄にならない形として同じ業者に発注する形を



6月定例会から取り入れられた、文字変換アプリをチェックしよう!

本会議に「文字変換アプリ」の導入

日向市議会では、音声を即座に文字に変換することができるアプリ(UDトーク)を活用し、議場内の大型スクリーン等に、字幕を表示する取り組みを、6月定例会から始めました。

これにより、難聴者や高齢者をはじめ、市民の皆さんの議会傍聴の選択肢が広がり、発言内容が文字化されることで、議会をより身近に感じる事が可能となります。なお、聴覚に障がいのある方は、事前申請により手話通訳による傍聴も可能です。



ご連絡やご質問はこちらまで!

日向市議会事務局

電話 0982-66-1035(議会事務局へ直通) E-mail gikai@hyugacity.jp

FAX 0982-52-8148(議会事務局専用) ホームページ 日向市議会 検索

陽だまりは、市民のみなさんからのアクションをお待ちしています!



「ひゅうが市議会だより 陽だまり」は、日向市が市民のみなさんにとって陽の当たる「陽だまり」のように明るく暖かいところになるように、この広報誌が議会と市民のコミュニケーションの場になることを目指しています。そのためにも「市民のみなさんからのアクション」をお待ちしています。



「陽だまり」で議会をチェックしよう!

「ひゅうが市議会だより 陽だまり」は、分かりやすく読みやすい「みんなに伝わる広報誌」を目指しています。みなさんからのご意見もお待ちしています。



議員と意見交換をしてみよう!

おおむね5人を超える皆さんから要請があれば、気軽に意見交換を行うことができます。日時等打ち合わせの上、議員が出向きます。



市議会に伝えてみよう!

市の行政に関する意見や要望があるときは、市議会に対し請願や陳情をすることができます。



市議会に行ってみよう!

議会開催日に議場(庁舎4階)の傍聴席までお越しください。申し込みや受付も不要です。

次回の定例会は **8月27日** 金 開会予定です。

どなたでも傍聴することができます。気軽にお越しください。



SNSをフォローしてみよう!

Instagramで最新の情報をお伝えしています。こちらのネームタグを読み込むか、#hyugashigikaiをアプリ内で検索してください。



ご連絡やご質問はこちらまで!
日向市議会事務局



ホームページ

電話 0982-66-1035 (議会事務局へ直通)

FAX 0982-52-8148 (議会事務局専用)

E-mail gikai@hyugacity.jp

所在 日向市役所本庁舎4階
(住所: 日向市本町 10 番 5 号)

Report

議会広報特別委員会のメンバー構成が変わりました!

今号から議会広報委員会の委員は、1年ごとで編集委員として全議員が携わることになりました。

これからも市民目線で、わかりやすい編集に努めながら情報発信を続けてまいります。

また議会 Instagram もフォロワーさんが 210 人を超え、少しずつではありますが、浸透してきていると感じています。



9名の委員でこの一年間取り組みますので、よろしくお願いたします。

情報公開制度の運用状況

令和2年度日向市議会情報公開制度の運用状況を公開します。

情報公開請求受件数

0 件



今月の表紙

宮崎県立日向ひまわり支援学校のPTA学部別懇親会にて、高等部生徒の皆さんの笑顔をいただきました。

コロナ禍の中で、なにが子どもたちに必要なかを保護者の皆さんと先生方の協力で、素晴らしい企画が生まれ、実践されていました。

7月14日(水)には、同校の生徒の皆さんと議会改革特別委員会の委員とで、意見交換会を行いました。



音訳・点訳版はこちらから 「陽だまり」音訳・点訳の利用場所

音訳 市民情報室 / 市立図書館

点訳 市民情報室 / 市立図書館
あいとびあ / 福祉課 / 社会福祉協議会

訳のご協力 音訳・点訳ひゅうが「虹の会」

ご協力ありがとうございます